

Public Relations

広報いちのへ

Ichinohe

Mar. 2023 No.728

3

しなやかに、力強く

滑走



© COVER

奥中山高原スキー場で行われた、2023 FISHER CUP
クロスカン트리スキー奥中山高原大会。

力強く駆け抜ける尾崎和さん（奥中山中3年）関連4頁

Contents 目次

- 02 いちのへ再発見

- 04 **Photo Report**
地域愛あるところに勝者育つ

- 06 令和4年度一戸町文化スポーツ賞

- 08 令和5年4月から、公共料金などのコンビニ納付がはじまります

- 09 Ichinohe News

- 10 町の話
いちのへ里山づくりの会発足/
一戸駅開業130周年/岩手の3
つの世界遺産 児童交流など

- 14 保健だより

- 16 タウンインフォメーション

- 17 一戸高校の魅力を紹介『#桜陵』

- 18 NPO通信
御所野縄文博物館/運動公園
/コミセン&図書館通信

- 20 いちのへまちめぐりミュージアム
/文芸/こちら町長室/おたより/
広報クイズ

- 22 お知らせ

- 24 一戸町小学生横浜市交流派遣事業
/編集後記

いちのへ再発見

春待つイタヤカエデ

御所野縄文公園 (3月2日・午後12時48分)

地域愛あるところに 勝者育つ

奥中山で開催された2つのスキー大会。今年の冬は町内の中学生6人が全国大会に出場、2月に行われた『いわて八幡平白銀国体』では町出身の12人が、県代表の選手、コーチとして活躍しました。全国レベルの選手が数多く参加する奥中山のスキー大会。運営は地域の皆さんによって支えられています。

2023 ROSSIGNOL CUP & FISHER CUP 奥中山高原スキー大会兼第63回一戸町小中学校スキー大会

白き大自然の中、力強く

町スキー大会実行委員会などが主催する奥中山高原スキー大会兼第63回一戸町小中学校スキー大会が1月28日、奥中山高原スキー場で開催されました。今大会には県内外から約220人が参加。アルペン競技、クロスカントリー競技でそれぞれが日頃の練習の成果を發揮しました。

クロスカントリーに出場した小野寺沙紀さん（一戸小3年）は「寒かったけど楽しく滑ることができた。友達の応援も頑張った」とほほ笑みました。



①クロスカントリー競技、時折激しい吹雪にみまわれながらも、ゴールに向かって駆け抜けました ②スタート前の選手を励ます大会関係者 ③ターンの度に雪煙上がるアルペン競技



第16回奥中山高原 クロスカントリースキー大会

住民が支えるオリジナルの大会

総合型地域スポーツクラブ奥中山高原クラブが主催する第16回奥中山高原クロスカントリースキー大会が2月19日に開催されました。県内外から参加した123人の選手が、摺糠地区の特設コースを駆け抜けました。

小学校男子5・6年男子の部2位の小野寺風さん（一戸小6年）は「毎年出ている大会、抽選でもらえる景品やおいしいご飯を楽しみにしている。これからさらに基本練習を繰り返して、坂道でもっと速く走りたい」と意

欲を見せました。今大会は、約50人の地域住民と奥中山中の有志生徒の協力により運営されました。特設コースの整備は大会約2週間前から始まり、住民らの手によってレタス畑や葉タバコ畑からスキーコースへと整えられました。奥中山高原クラブの大欠清身会長は「皆さんの協力がなければ開催できない大会、まずは感謝したい。低学年から参加できるので、家族ぐるみで応援に駆け付ける人などに大会を盛り上げてもらっている。我々世代の後も永く続けられるようこれからも頑張りたい」と決意を述べました。

町内の中学生6人が全国大会出場



前列左から奥中山中の釜石知奈さん（2年）、尾崎和さん（3年）、西館陽里さん（1年）、後列左から八木伊吹さん（3年）、鈴木碧夏さん（3年）、地藏堂伊織さん（一戸中・3年）各選手の主な成績は6位文化スポーツ賞に掲載

第72回岩手県中学校スキー大会で活躍した6選手が、1月31日に大会結果の報告へ役場庁舎を訪問。小野寺美登町長らの激励を受けた選手達は2月14日から16日にかけて長野県で開催された第60回全国中学校スキー大会に出場しました。

全国大会への出場を終えた奥中山中の2人に、スキーや地域への思いを聞きました。尾崎和さんは「リレーでは納得のいく滑りができた。3年間、大変だったが家族や周囲の支えがあって続けてこれた」と競技生活を振り返ります。鈴木碧夏さんは「雪のない地域もある中、環境を整えてもらっているおかげで成績を残せた。地域の方が奥中山で大会を開いてくださることに感謝している」と感謝の言葉を述べました。



①仮装姿で力走した「おくなか盛り上げ隊」は子どもたちに大人気 ②小中学生らが一斉にスタートを切ったリレー ③、④表彰式の様子。1位の選手には豪華な景品が贈られました ⑤振る舞われた豚汁を頬張る奥中山中の生徒。ボランティアスタッフとして大会運営を支えました ⑥ゴール後の選手にかけよるスタッフ。多くの地域住民が大会運営に協力しています



令和4年度一戸町文化スポーツ賞 各分野での活躍を称えて

令和4年度一戸町文化スポーツ賞表彰式が3月2日、町コミュニティセンターで開かれました。本年度は、優秀指導者賞が2人、特別功績賞が18人と1団体、功績賞が46人、7団体へ贈られました。式に合わせて町総合スポーツ大会の表彰式も行われました。以下に受賞者をご紹介します。(敬称略)

優秀指導者賞

野崎 朱美（一戸中学校吹奏楽部）

平成30年度より一戸町立一戸中学校へ勤務し、吹奏楽部の顧問として指導を行っている。指導を受けた生徒が、令和2年度から東北吹奏楽コンクールにおいて、3年連続金賞を受賞する成績を上げた。どの生徒にも分かりやすく丁寧な指導に努め町の文化芸術発展に大きく寄与した。

吉田 克彦（一戸中学校吹奏楽部）

平成13年度より一戸町立一戸中学校吹奏楽部外部指導者として指導を行っている。指導を受けた生徒が、令和2年度から東北吹奏楽コンクールにおいて、3年連続金賞を受賞する成績を上げた。どの生徒にも分かりやすく丁寧な指導に努め町の文化芸術発展に大きく寄与した。

特別功績賞

柴田 朱理（一戸高3年）

第24回東北高等学校なぎなた選手権大会団体試合 3位 / 令和4年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 5位 / 第49回東北総合体育大会なぎなた競技演技競技 2位、試合競技 2位 / 第77回国民体育大会なぎなた競技試合競技 7位

柴田 優月（一戸高3年）

第24回東北高等学校なぎなた選手権大会団体試合 3位
令和4年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 5位

鈴木 茉莉（一戸高3年）

第74回岩手県高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 優勝、個人試合 優勝 / 第24回東北高等学校なぎなた選手権大会団体試合 3位、個人試合 2位、演技競技 3位 / 令和4年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 5位 / 第49回東北総合体育大会なぎなた競技演技競技 2位、試合競技 2位 / 第77回国民体育大会なぎなた競技試合競技 7位

工藤 唯香（一戸高2年）

第74回岩手県高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 優勝 / 第24回東北高等学校なぎなた選手権大会団体試合 3位、演技競技 3位 / 令和4年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 第5位

女ヶ澤 真由奈（一戸高2年）

第24回東北高等学校なぎなた選手権大会団体試合 3位

女ヶ澤 綜磨（一戸高1年）

第74回岩手県高等学校総合体育大会なぎなた競技個人試合 優勝 / 第27回岩手県高等学校新人なぎなた大会個人試合 優勝 / 第20回東北高等学校なぎなた選抜大会個人試合 優勝

西館 瑛太（岩手高3年）

第72回岩手県高等学校スキー大会アルペン男子ジャイアントスラローム 優勝 / 令和4年度国民体育大会スキー競技岩手県選考会アルペン男子ジャイアントスラローム 優勝

中嶋 愛優（盛岡南高3年）

第72回岩手県高等学校スキー大会クロスカントリー女子5kmクラシカル 優勝、女子5kmフリー優勝 / 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会クロスカントリー女子20kmリレー 6位

小姓堂 涼花（盛岡南高2年）

第35回東北高等学校剣道選抜優勝大会女子団体戦 3位

一戸中学校吹奏楽部

第65回東北吹奏楽コンクール中学校小編成の部 金賞

井橋 沙良（一戸中2年）

第42回岩手県中学校新人大会剣道競技女子個人戦 優勝、女子団体戦 優勝

鈴木 碧夏（奥中山中3年）

第60回全国中学校スキー大会クロスカントリー男子リレー 6位

尾崎 和（奥中山中3年）

第60回全国中学校スキー大会クロスカントリー女子リレー 6位

西館 陽里（奥中山中1年）

第26回岩手県中学校新人大会陸上競技中学1年女子1500m 優勝 / 第72回岩手県中学校スキー大会クロスカントリー女子リレー 優勝 / 第60回全国中学校スキー大会クロスカントリー女子リレー 第6位

小野寺 瑠（一戸小3年）

第4回岩手県小学生クロスカントリースキー大会低学年男子1.2kmクラシカル競技 優勝、低学年男子1.2kmフリー競技 優勝

澤久保 心春（一戸南小3年）

第4回岩手県小学校クロスカントリースキー大会小学校女子リレー競技 優勝 / 低学年女子1.2kmクラシカル競技 優勝

佐藤 遥海（一戸町なぎなた協会）

第62回東日本なぎなた選手権大会試合競技団体の部 2位

山火 ゆか（一戸町なぎなた協会）

第62回東日本なぎなた選手権大会演技競技3位、試合競技団体の部 2位 / 第49回東北総合体育大会成年演技競技 優勝

武田 智摘（一戸町なぎなた協会）

第74回岩手県民体育大会なぎなた競技試合競技個人戦 優勝、演技競技 優勝 / 第62回東日本なぎなた選手権大会演技競技 3位、試合競技団体の部 2位 / 第49回東北総合体育大会成年演技競技 優勝

功績賞

小笠原 蘭（一戸高3年）

第42回岩手県高等学校総合文化祭書道部門 優秀賞 / 第46回全国高等学校総合文化祭書道部門 出品

佐藤 あいる（一戸高2年）

第72回全国高等学校スキー大会アルペン女子スラローム・女子ジャイアントスラローム 出場 / 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会アルペンジャイアントスラローム少年女子 出場

坂本 樹（福岡高3年）

第50回岩手県小・中・高校書写書道作品コンクール毛筆の部 岩手県知事賞

大畑 柁太（福岡高2年）

第55回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会2年男子個人試合 81kg級 優勝

遠山 拓斗（福岡高2年）

第71回全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会先鋒の部 優勝 / 第

71回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場

関 眞之介（盛岡農高3年）

第72回全国高等学校スケート競技選手権大会スピードスケート競技男子500m・男子1000m 出場 / 特別国民体育大会冬季大会スピードスケート競技少年男子500m・少年男子1000m 出場

柴田 麗心（盛岡農高3年）

第45回東北高等学校スキー選手権大会クロスカントリー男子10kmリレー 7位 / 第72回全国高等学校スキー大会クロスカントリー男子10kmクラシカル、男子10kmフリー 出場

西館 柁人（盛岡農高3年）

第45回東北高等学校スキー選手権大会クロスカントリー男子10kmリレー第7位 / 第72回全国高等学校スキー大会クロスカントリー男子10kmクラシカル、男子10kmフリー 出場

高海 真尋（盛岡農高 2年）

第45回東北高等学校スキー選手権大会クロスカントリー男子10kmリレー第7位 / 第72回全国高等学校スキー大会クロスカントリー男子10kmクラシカル、男子10kmフリー 出場

西井 大成（盛岡南高等学校 2年）

第67回岩手県高等学校新人柔道大会男子団体戦 優勝

田中 諒哉（一戸中3年）

第17回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 出場 / 第56回全国道場少年剣道大会 出場

猪股 聖華（一戸中3年）

第45回東北中学校柔道大会個人戦73kg以下級 5位

地藏堂 伊織（一戸中3年）

第60回全国中学校スキー大会クロスカントリー男子5kmクラシカル・男子5kmフリー 出場

塩谷 心菜（一戸中2年）

第69回岩手県中学校総合体育大会柔道競技個人戦70kg以下級 優勝 / 第45回東北中学校柔道大会個人戦70kg以下級 5位 / 第53回全国中学校柔道大会個人戦70kg以下級 出場

東山 漣飛斗（一戸中1年）

第25回岩手県中学校新人大会陸上競技1年男子100m 優勝 / 第43回東北中学校陸上競技大会1年男子100m 4位

南館 ひより（一戸中1年）

第39回県下少年なぎなた大会中学生女子の部試合競技 優勝

一戸中学校剣道部女子（鳥居俐珠・谷地愛花・鈴木穂花・中島紗那・井橋沙良）

第42回岩手県中学校新人大会剣道競技女子団体 優勝

一戸剣道スポーツ少年団（一戸中 田中諒哉・鳥居俐珠・井橋沙良）

第56回全国道場少年剣道大会 出場

一戸野球団（一戸中・奥中山中合同チーム）

水戸市長旗第12回東日本少年軟式野球大会 出場

中村 奏太（奥中山中3年）

第34回ビーチバレーボール岩手県大会男子の部 優勝

八木 伊吹（奥中山中3年）

第60回全国中学校スキー大会 クロスカントリー男子5kmクラシカル・男子5kmフリー 出場

西館 龍之介（奥中山中3年）

第50回日本リトルシニア日本選手権大会 出場

釜石 知奈（奥中山中2年）

第72回岩手県中学校スキー大会クロスカントリー女子リレー 優勝 / 第60回全国中学校スキー大会出場クロスカントリー女子3kmクラシカル 出場

駒木 愛結（奥中山中2年）

第21回岩手県中学校総合文化祭スローガン・ポスターコンクールスローガン部門 最優秀賞

奥中山中学校女子スキー部

第72回岩手県中学校スキー大会 女子総合優勝

一戸小学校金管バンド

第46回岩手県マーチング・パトンフェスティバルマーチングバンド部門小学生の部 優秀賞 / 第51回マーチングバンドパトントワーリング東北大会 銀賞

小野寺 風（一戸小6年）

第4回岩手県小学生クロスカントリースキー大会 / 高学年男子3kmクラシカル競技 優勝 / 2023全日本ジュニアスキー選手権大会クラシカル競技 出場

小野寺 正晴（一戸小6年）

2023全日本ジュニアスキー選手権大会クラシカル競技 出場

東谷 妃莉（一戸小4年）

第39回県下少年なぎなた大会小学3・4年の部演技競技 優勝

田之岡 幸輝（一戸小3年）

第39回県下少年なぎなた大会小学3・4年の部演技競技 優勝

諏訪 想来（一戸南小6年）

第19回岩手県小学生ロードレースリレー大会 優勝

澤久保 真郁（一戸南小6年）

第4回岩手県小学校クロスカントリースキー大会小学校女子リレー競技 優勝

田村 望実（一戸南小5年）

第4回岩手県小学校クロスカントリースキー大会小学校女子リレー競技 優勝

北 謙信（一戸南小5年）

第39回県下少年なぎなた大会小学5・6年の部試合競技 優勝

田中 美鈴（一戸南小5年）

第39回県下少年なぎなた大会小学5・6年の部演技競技 優勝

中村 藍璃（一戸南小5年）

第39回県下少年なぎなた大会小学5・6年の部演技競技 優勝

田中 美次（一戸南小2年）

第39回県下少年なぎなた大会小学1・2年の部演技競技 優勝

猪股 瑞（一戸南小2年）

第39回県下少年なぎなた大会小学1・2年の部演技競技 優勝

苗代澤 紗音（一戸南小6年）

第12回岩手県小学生バレーボール6年生大会 優勝

平 依央（一戸小6年）

第12回岩手県小学生バレーボール6年生大会 優勝

猪股 夢莉（一戸南小6年）

第12回岩手県小学生バレーボール6年生大会 優勝

宮守 眞輝（鳥海小6年）

第19回岩手県小学生ロードレースリレー大会 優勝

井橋 宗士郎（小鳥谷小6年）

第17回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 出場

柳澤 理花（奥中山小6年）

第4回岩手県小学校クロスカントリースキー大会高学年女子3kmクラシカル 優勝

猪又 日美（奥中山小6年）

岩手県立図書館創立100周年記念作文コンクール小学生の部 最優秀賞

戸来 圭佑（奥中山小5年）

令和4年度夏休み良書推薦運動第77回読書感想文コンクール 最優秀賞

一戸剣道スポーツ少年団（井橋宗士郎・田中秀咲・谷地颯斗）

第56回全国道場少年剣道大会（小学生の部） 出場

上山 偉大（東北福祉大）

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会クロスカントリー成年男子A 出場

武田 夏海（日本女子体育大）

第56回東日本学生なぎなた大会演技競技 優勝

上村 友梨佳（日本女子体育大）

第56回東日本学生なぎなた大会演技競技 優勝

一戸町 A（一戸町なぎなた協会）（武田智摘・高村麗羽・山火ゆか）

第74回岩手県民体育大会なぎなた競技団体戦 優勝

和多田 克行（一戸町なぎなた協会）

第18回県下シニアなぎなた大会演技競技 優勝

和多田 美枝子（一戸町なぎなた協会）

第18回県下シニアなぎなた大会演技競技 優勝

一戸町総合スポーツ大会

総合優勝 橋中チーム・中山西チーム

何気ない疑問を鋭い考察に

—戸小の小野寺 正晴さん
図書館で調べる学習コンクール 全国で佳作



作品と賞状を手にほほ笑む正晴さん
作品は3月31日まで、町立図書館内で展示されています

※観天望気…雲や風など身のまわりの自然現象を見たり、感じたりして
天気を予測すること。(例)夕焼けの日の翌日は晴れ

公益財団法人図書館振興財団が実施する第26回『図書館を使った調べる学習コンクール』で、小野寺正晴さん（一戸小6年）の作品が佳作に選ばれました。全国各地から集まった応募作品約11万3千点の中から、受賞したのはわずか1256点です。

外で遊ぶことが好きな正晴さんは、晴れた日の急な雨に困った経験から、天気をテーマに研究を進めます。観天望気（※）について調べ、アンケートを行い、天気は雲によって変化すると考察。さまざまな資料を読み込み、天気の観察、雨量の計測や雲を作る実験などを重ねました。自分で分からないことは、気象予報士さんへのインタビューに挑戦して解決。1年生の頃から取り組んできた結果を50頁にわたる資料にまとめました。正晴さんは「最初の疑問だった、外で遊ぶ時の天気の予測を立てられるようになってうれしい。今後もさらに天気について深めていく」と決意を新たにしました。

学校と地域で守る 歯の健康

一戸中学校が全日本学校歯
科保健優良校表彰を受賞

一戸中学校（佐々木由貴子校長、生徒167人）は第61回全日本学校歯科保健優良校表彰で日本学校歯科医学会会長賞を受賞しました。

同中学校の歯科保健の取り組みとして、生徒会で歯ブラシ点検、歯みがきクラスマッチなどを実施。その他、歯科医療現場の見学、老人保健施設での口腔ケア見学などの学校独自の取り組みや、町内の幼稚園や小学校との歯科保健指導を通じた交流など、地域ぐるみの活動も行われています。受賞にあたり、これらの取り組みが大きく評価されました。



中嶋敦教育長から賞状を受け取る佐々木由貴子校長

2月9日に同中学校で行われた第3回拡大中学校保健委員会で、全校生徒と学校保健委員に受賞を報告。中嶋敦教育長から佐々木校長へ表彰状が伝達されました。

佐々木校長は「学校歯科医師会や

養護教諭の先生方をはじめとして、地域の保健師や保健衛生に関わる方の活動の成果。生徒の皆さんはこの機会に、自分で自分の歯を守っていく決意を持ってほしい」と呼び掛けました。

令和5年4月から、公共料金などの コンビニ納付がはじまります

4月からこれまでの納付方法に加え、コンビニで24時間いつでも町税などの公共料金が納付できるようになります。詳しくは町ホームページまたは税務会計課まで問い合わせてください。

☎税務会計課 ☎33-2111 内線121



町ホームページ

納付できる公共料金など

税務会計課	<ul style="list-style-type: none"> ▶個人町県民税 ▶固定資産税 ▶軽自動車税 ▶国民健康保険税 ▶後期高齢者医療保険料
地域整備課	<ul style="list-style-type: none"> ▶町営住宅使用料 ▶子育て支援住宅使用料 ▶駐車場使用料
健康子ども課	▶保育料
学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ▶学校給食費 ▶町育英会奨学金返還金

注意事項

- ▶ **コンビニで取り扱いできない納付書**
次のいずれかに該当する納付書はコンビニ納付できませんので注意してください。
 - ▶バーコードが印字されていない納付書
 - ▶取扱期限を過ぎた納付書
 - ▶汚れや破損などによりバーコードが読み取れない納付書
 - ▶金額を訂正した納付書
 - ▶1枚の納付金額が30万円を超える納付書
- ▶ **ゆうちょ銀行（郵便局）窓口からの納付**
東北6県のゆうちょ銀行（郵便局）窓口で納付できますが、納付期限を過ぎたものは取り扱いできません。
ATMを利用した納付もできませんので注意してください。

利用できるコンビニ

ファミリーマート、ローソン、セブン-イレブン、デイリーヤマザキなど。
※町が送付する納付書裏面に利用できるコンビニ一覧を記載していますので、ご確認ください。
※納付は現金で。小切手、カード類、商品券などで納付することはできません。
※領収書は大切に保管しましょう。



山林資源、薪利用の楽しみ広げて

地域おこし協力隊の本江創さんが、いちのへ里山づくりの会を立ち上げ、第1回目の活動が2月5日、旧小鳥谷中学校で行われました。会には林業関係者や薪ストーブの利用者など22人が参加。参加者は「所有している山の管理方法を学びたい」「薪ストーブを利用しているが、薪の知識や入手先を知りたい」など現在の疑問や今後取り組みたい活動について意見交換をしました。その後サクラとカラマツの薪割り体験やチェーンソーで丸太を切る様子を見学。たき火で暖を取りながら薪利用についての見識を深めました。

小川航平さん（一戸小2年）は「チェーンソーの使い方を見学した。自分も使えるようになったら山に行くおじいちゃんを手伝いたい」と意気込みます。



いちのへ里山づくりの会発足

①薪割りを体験する参加者
②チェーンソーで丸太を切る様子を見学しました③参加したきっかけや山林資源の有効活用法など、積極的な意見交換が行われました

ふるさとの宝、伝える学び

町内児童が、御所野遺跡を中心として地域の宝について学ぶ『いちのへ御所野縄文学』。本年度の学びの成果を伝え合う『いちのへ御所野縄文学実践交流会』が2月1日コミュニティセンターで行われました。町内の全5小学校5、6年生が参加し、意見交換や質問が活発に行われ、地域への愛着を深めました。

小鳥谷小は国指定重要文化財『旧朴館家住宅』で行われていた年中行事や冠婚葬祭について発表。児童自らパワーポイントを操作し、クイズなどで参加者を楽しませました。釜石奏仁さん（奥中山小5年）は「小鳥谷小の発表がクイズもあって分かりやすかった。来年は、奥中山のスキー場などをPRして多くの人に町を知ってもらいたい」と声を弾ませました。



地域の宝「旧朴館家住宅」について発表した小鳥谷小の児童たち

伝 長山工芸の木工教室 伝統の木工技術を体験

町立図書館は2月11日、長山工芸の長山三蔵さんと長山祐司さんを講師に招いて木工教室を開催しました。参加した21人は両氏のアドバイスを受けながら、木を幾何学模様を組み上げる伝統的な木工技術『組子』を使ったコースター作りを体験しました。金田一源昭さん（月館）は「仕事を忘れて夢中になって取り組めた。また参加したい」と満面の笑みを見せました。



香りのよいヒバ材を使ってコースターを組み上げていきます

地 富士大学一戸町サテライト事業 地域課題の解決に向け提案

町と包括連携協定を締結している富士大学（岡田秀二学長）は2月11日、コミュニティセンターで『持続可能な社会への展望』をテーマとしたセミナーを開催しました。参加者約40人に対し講師の関上哲教授は「町の資源を活用して循環した経済の構造をつくるのが、持続可能な社会につながっていく。富士大学もそのお手伝いがしたい」と呼び掛けました。



地域課題の解決法を提案する関上教授

互 岩手の3つの世界遺産 児童交流会 いかに魅力を発信

県内の3つの世界遺産について小学生同士が理解を深めるオンライン交流会が2月7日に行われました。町から一戸南小の御所野愛護少年団が参加。6年生15人が日頃のガイド活動を披露し、釜石市立栗林小学校、平泉町立平泉小学校の児童と交流を深めました。澤久保晃椰さんは「橋野鉄鉱山の鉄のすごさやつくった人の歴史を知ることができてよかった」と振り返りました。



御所野遺跡の土屋根に使用される土がどれほど揺れに強いのか実験を披露

未 鳥海地区『大志を抱く会』 来を見据え決意表明

第20回大志を抱く会が2月3日、鳥海地区センターで開催されました。この会は同地区在住の中学2年生を対象として、将来に対する夢や希望を持つ機会になることを願い、同地区振興会が主催しています。対象となった立崎琴美さん（一戸中）は「夢に向かって、これからの中学校生活や高校などの新しい進路で頑張っていきたい」と力強く発表しました。



まっすぐな視線で思いを言葉に込める立崎さん

おいしい牛乳を作る産地を応援

パルシステム『タオルを贈る運動』

パルシステム生活協同組合連合会（東京都新宿区）は、酪農生産者を応援したいという組合員の声から、産地に組合員メッセージと未使用のタオルを届ける運動を1985年から行っています。このタオルは牛の乳房や搾乳機械の清拭などに使われ、生産現場を清潔に保ち、菌数の少ない良質な生乳を生産するために役立てられます。

2月24日、奥中山地区センターで『タオル目録贈呈式』が行われ、奥中山地区の酪農生産者代表3人に、タオル約1万本の目録と奥中山高原の牛乳を愛飲する組合員からのメッセージが手渡されました。

目録を受け取った西館尋也さん（宇別）は「奥中山地区の酪農生産者を代表して感謝。これからも安心安全な生乳生産を心がけていく」と決意を述べました。



①生産者、パルシステム、奥中山高原農協乳業の3者で記念撮影 ②組合員からのメッセージが読み上げられます ③出席者には奥中山高原の低温殺菌牛乳が振る舞われました

中高生海外派遣事業研修報告会 生を切り拓く経験に

令和4年度軽米町・一戸町中高生海外派遣事業研修報告会が2月27日、軽米中央公民で行われました。

両町の生徒15人は1月4日から6日にかけて、東京での語学研修に参加した様子を英語を交えて紹介しました。小野寺柑奈さん（一戸高1年）は「単なる思い出で終わらせないよう、今後の人生に役立てていきたい」と生徒を代表してあいさつしました。



ニュースや演劇などを通じた語学研修の様子を発表しました

小鳥谷小児童が火災予防を広報 みんなに届け『火の用心』

『春の火災予防週間』（3月1日～7日）に合わせ、小鳥谷小学校少年消防クラブが録音した火災予防を啓発する音声が、町内全域に放送されました。

同クラブの児童6人は2月17日、同校で二戸消防署一戸分署の署員の立ち会いの下、広報文を録音。住民が聞き取りやすいよう、はっきりと大きな声でストーブの周りの整理整頓などを呼び掛けました。



消防署員と録音原稿を確認する小鳥谷小児童

通勤、通学、通院に日頃の感謝を込めて

一戸駅開業 130周年

一戸駅が2月15日に開業130周年を迎え、同日IGRいわて銀河鉄道株式会社（浅沼康揮社長）と町は合同で感謝の催しを行いました。午前7時半ごろから、利用者にオリジナルクッキーとマフィン計100個を配りました。午前11時半ごろからは地域おこし協隊の小寺昭二さんが、山口松山堂の名物駅弁を再現した『特製とんかつ弁当』を限定30食販売しました。駅長の野村重之さんは「地域の皆さまのご愛顧のおかげで、130周年を迎えることができた。これからも地域の足として通勤、通学に利用してもらえるとありがたい」と感謝を述べました。

※一戸駅開業の歴史は20ページまちめぐりミュージアムに掲載



①毎日通学で駅を利用する一戸高生②「ありがたいねえ」と笑顔でクッキーを受け取る駅利用者③同日利用者へ配られたクッキーやマフィン

子ども会上級生研修会 防災博士になろう

子ども会・育成会上級生研修会が2月12日、コミュニティセンターで行われました。町出身で防災士として活動する澤村隆太さんを講師に迎え、災害時に役立つ応急処置の方法を学びました。君成田尊也さん（一戸南小5年）は「災害時は人とのつながりが大切と学んだ。友達づくりが得意なほうではないが、日頃から色々な人と仲良くしたい」と決意を新たにしました。



身近な新聞紙や雑誌を活用した応急処置法を実践しました

新商品開発セミナー開催 魅力的な地場商品を目指して

町は2月15日、町内事業者の商品開発や改良を支援するため、岩手県工業技術センターの長嶋宏之氏を講師に迎えセミナーを開催しました。『何を作れるか』より『買い手が何を欲しいか』が重要など、商品開発に必要な考え方が示されました。坂松農園の滝野遼さん（奥中山）は「商品のコンセプトがより明確になった」と開発に向けて意気込んでいました。



セミナーの後には希望する事業者に向けて個別相談会を実施しました

早期発見があなたを救う 春の特定健診・各種検診

岡健康子ども課
☎ 32-3700 内線 608、619

無料で受けられる春の特定健診・各種検診を実施します。これまでに受診を申し込んだ人には、事前に受診票をお届けします。これから申し込む人は、問い合わせ先に連絡してください。

■特定健診対象者（年齢は令和6年4月1日現在）

① 19～39歳の人、② 40歳以上の一戸町国民健康保険加入者、③ 40歳以上の生活保護受給者、④ 後期高齢者医療制度加入者、⑤ 国民健康保険・後期高齢者医療制度以外の健康保険加入者で『「集合B」受診券』をお持ちの人（『受診券』は各保険者が発行しますので勤務先に相談してください）

■各種検診対象者（町民対象）

▷ 肺がん等検診（40歳以上）▷ 大腸がん検診（35

歳以上、要事前申込）▷ 前立腺がん検診（50歳以上の男性）▷ 肝炎ウイルス検査（40、45、50、55、60、65、70歳で町の検査を受けたことがない人）▷ 骨粗しょう症予防検診（40、45、50、55、60、65、70歳の女性）▷ 風しん抗体検査（風しん抗体検査クーポン券を持っている男性）

■感染症対策に関する注意事項

- ・受診の際は、マスクの着用をお願いします。
- ・受診日の1週間以内に37.5℃以上の発熱やかぜの症状がある人、2週間以内に新型コロナウイルス感染症患者との接触が疑われる人は受診できません。
- ・感染症の発生状況により、急きょ中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

▶ 特定健診の日程と場所

月日	受付時間	場所	地区
4月4日(火)	9:00～11:00	コミュニティセンター	袖子田、中里1、中里2、泉田、月館稲荷、大屋敷、赤屋敷
	13:30～14:30		上月館、岩清水、下出ル町、上出ル町、与羽
6日(木)	17:00～18:30	コミュニティセンター	日中に受診できない人
7日(金)	9:00～11:00	コミュニティセンター	下町、横町、中町、上町、向町
	13:30～14:30		越田橋、八幡町、小井田
8日(土)	9:00～11:00	コミュニティセンター	袋町
	13:30～14:30		関屋、地切、子守、女鹿口
10日(月)	9:30～11:00	奥中山地区センター	奥中山1、奥中山2、奥中山3
	13:30～14:30		奥中山4、宇別、日蓄、岳川、豊ヶ岡、軽井沢
12日(水)	9:30～11:00	奥中山地区センター	摺糠、旧中山、釜石、二戸郷
	13:30～14:30		上下田子、袖ヶ沢
14日(金)	9:00～11:00	コミュニティセンター	滝ノ沢、過利石、中野平、
	13:30～14:30		八木沢、川原田平、悪戸平
16日(日)	9:30～11:00	小鳥谷地区センター	穴久保・女ヶ沢、野里、中屋敷
	13:30～14:30		下仁昌寺、上仁昌寺、居也中村、道地駒木、高屋敷若子内
17日(月)	9:00～11:00	小鳥谷地区センター	平糠1、平糠2、平糠3、平糠4、平糠5
	13:30～14:30		田中開拓1、田中開拓2、小繋、田子、火行
18日(火)	9:00～11:00	小鳥谷地区センター	川又、小性堂、野中、侍村、川久保、野馬鹿、鬼淵、門前
	13:30～14:30		馬場、西下村、東下村、上東下村、上里、名子根、下面岸、上面岸、面岸開拓
20日(木)	9:00～11:00	コミュニティセンター	蛇ノ島、上小友、大谷地、小友1、小友2、半在家、下小友、
	13:30～14:30		平船、下植山1、下植山2、下植山3、双畑
21日(金)	9:00～11:00	コミュニティセンター	下女鹿、女鹿、上女鹿1、上女鹿2、来田1、来田2
	13:30～14:30		北館、沢田
26日(水)	9:00～11:00	コミュニティセンター	諏訪野、元諏訪野、田中
	13:30～14:30		中田、樋ノ口、小滝
28日(金)	9:00～11:00	コミュニティセンター	西法寺
	13:30～14:30		野田坂、野田、中道
			永代町、稲荷、駅前、中瀬、野崎、中村、野磯鶏

※地区指定日に受けられない人は、上記の都合の良い日に受診してください（連絡不要）。

※春の健診を受診しない人は、受診票・検体容器（大腸がん検診）を秋の健診で使いますので、大切に保管してください。

●当日の持ち物
保険証、健康診断受診票、健康手帳（持っている人）、受診券（⑤該当者）、前回の健診結果通知（持っている人）※大腸がん検診受診者は「検体容器」、風しん抗体検査受診者は「クーポン券」

※掲載内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または延期となる場合があります。あらかじめご了承ください。



総合保健福祉センター

まもなく春の特定健診 腎機能を確認 してみましょう

腎臓は腰の辺りに2個あり、ソラマメの様な形をしています。主な働きは、血液をろ過して老廃物を尿として体外に排出することです。また、過剰なナトリウムを排出して血圧を調整したり、ホルモンの分泌や骨の発育を維持するなど多くの働きがあります。

町の特健診では下記の検査項目を行っており、自分の腎機能を確認することができます。

○尿たんぱく《基準値：(-)》

尿中にたんぱく質が漏れ出ていないかを検査します。ただし、運動・薬物・寒冷・ストレスなどの影響を受けることもあります。

○血清クレアチニン値《基準値：男1.00mg/dL以下、女0.70mg/dL以下》

筋肉を動かすためのエネルギーを使うと発生するクレアチニンは、血中に放出後、腎臓でろ過され尿中に排泄されます。値が高い場合は腎臓

の働きが悪くなっている場合があります。

○eGFR(推算糸球体ろ過量)《基準値：60.0mL/分/1.73mL以上》

腎臓の中の糸球体が1分間にろ過している血液量のことです。腎機能を知る指標になります。年齢・性別・血清クレアチニン値で計算されます。

高齢、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満やメタボリックシンドローム、腎臓病の人は腎機能低下のリスクが高くなります。

検査結果が異常値の時は必ず専門の医療機関を受診しましょう。

地域包括支援センター

STOP! 特殊詐欺 自分は大丈夫と 思っていないですか？

高齢者をターゲットにした、特殊詐欺事件が多発しています。特殊詐欺とは、被害者に電話やはがきなど対面することなく信頼させ、現金などをだまし取る犯罪のこと。県内でも令和4年上半年で15件、総額約6,771万円の被害が出ています。

『自分は大丈夫、関係ない』と思

わずに主な手口の特徴をしっかり把握しておきましょう。

特殊詐欺の主な手口

- ・電話で指示をしてコンビニで多額の電子マネーを購入させようとする
- ・『未納料金がある』『〇億円が当選した』などのメールを送り、個人情報取得したり、お金をだまし取ろうとする
- ・行政などの団体を名乗り、還付金があるとATMに誘導しお金を振り込ませようとする

被害に遭わないための対策

- ①知らない番号からかかってきた電

話には出ない

- ②個人情報や暗証番号は他人に教えない→「一人暮らしをしている」「息子はいま仕事に出ていて不在」など、世間話のような会話内容も立派な個人情報です！

- ③疑わしい電話やメールが来た場合には、すぐに行動せず家族や周りの人に相談する

特殊詐欺の手口は毎年のように巧妙化しています。

怪しいと思ったらひとりで対応する前に家族や警察に相談し、被害を防ぎましょう。

★保育施設開放 ※要予約、マスク着用の上お越しください
いちのへじょうもの里こども園 ☎ 32-2220
奥中山みどりの森こども園 ☎ 35-2319
小鳥谷保育所 ☎ 34-2524

★子育て支援ひろばのびのび
平日の☎・☎・☎ 9:30～14:30
☎ 32-3770 ※（日一戸幼稚園）

★るんだ・るんだ ※要予約、マスク着用の上お越しください
10:00～12:00 ☎ 35-2314
※中山字大塚4-6（奥中山学園内）

シルリハー戸えがおの会

■日時 4月7日(金)、21日(金)
10:00～11:00

■場所 土道館

■持ち物 タオル、飲み物

オレンジカフェさくらの会

■日時 3月18日(土) 10:00～12:00

■場所 コミュニティセンター

■参加費 100円

シルリハー戸えがおの会から

お知らせ

4月から、会場が変わります。コミュニティセンターから土道館での開催に変更となりますのでご注意ください。

また、これまで1月1回の開催でしたが、4月以降は月2回開催することになりました。お問い合わせの上、お気軽にご参加ください。

＼ 一戸高校の魅力と旬な情報を発信！ ／

#桜陵

一戸高校の星



商業に関する検定4種目【商業経済、簿記実務、情報処理（ビジネス情報）、ビジネス計算実務（電卓）】で1級を取得した佐藤凧さんにお話を聞きました。



情報ビジネス系列
佐藤 凧 さん
(前沢中出身・3年)

○一戸高校の情報ビジネス系列の特徴は？

検定の回数が年間5～6回と多く、様々な資格取得に挑戦できることです。

○資格取得に向けた勉強の仕方は？

問題集を解いて、間違ったところを何度も集中的に取り組みました。受験回数も限られているし、お金を払って受けるので、絶対取得したいと思って頑張りました。

○後輩に向けてメッセージを！

検定に限らず、目標に向けた日々の勉強が重要。授業の中で積極的に知識を吸収してほしいです。

話題 Topics

世界に思いはせる シャッターアート 地域を彩って



総合的な探究の授業の一環で作成したシャッターアート。昨年7月にデザインを考案し、12月末に完成。4人は他部員の協力を得ながら、放課後や休みの日にも作成に取り組みました

生活・文化系列美術選択生は、西法寺地区で商店として使われた建物を『シャッターアート』で彩りました。手掛けたのは美術部に所属する関来倅さん(2年・金田一中出身)、高村さくらさん(同・福岡中出身)、土屋果夢さん(同)、山下桜花さん(同)の4人です。

建物の持ち主である村田武雄さん(西法寺)が、同校生徒が昨年作成したシャッターアートに感激し、高校に依頼。

4人は、海運会社勤務時代に世界約50カ国を訪れた村田さんの経験を元に船乗りをモチーフに描きました。

デザイン案を作成した関さんは「一戸南小が近くにあるので子どもたちに親んでもらえるようデザインを考えた。町内外たくさんの人に見てもらえたら」と期待を込めました。依頼主の村田さんは「絵を通して世界の文化や、身の回りのものがどんな国からきているのか考えるきっかけにしてほしい」と呼び掛けます。

“いちのへ暮らし”を発信 移住コーディネーター募集

募集

図政策企画課 ☎ 33-2111 内線 214



世界文化遺産「御所野遺跡」など、町の魅力をSNSなどで発信してみませんか？

一戸町への移住・定住を促すため、町をPRする『移住コーディネーター』を募集します。

“あなただからこそ”できる一戸町での仕事や生活の情報発信、イベント参加などの活動です。リアルないちのへ暮らしを教えてください。

■業務内容

- ・日々の生活の中で、一戸町への移住・定住をPR
- ・移住相談会などのイベントへの参加

- ・移住体験者との交流会の企画・参加
- ・町が行う定例会および研修会への参加

■応募条件

- ・18歳以上の町民、または町内に通勤している人
- ・自分の仕事や生活の中で、一戸町をPRできる人(SNSでの情報発信など)

■任期

4月から令和6年3月末まで
※活動内容により、任期中での終了もあり得ます。

■報酬

月額2万円(活動内容に応じ加算)

■募集人数

5人

■応募方法

3月17日(金)必着で、政策企画課にエントリーシート(右下のQRコードからダウンロード)を提出してください。選考結果は、3月末までに連絡します。



エントリーシートはこちら

地域活動の充実、強化へ 『コミュニティ助成事業』

お知らせ

図生涯学習・協働推進課 ☎ 33-2111 内線 513



大切な情報提供媒体である地域の掲示板。中里地区内5カ所に設置されました

コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターが宝くじの収入を財源に行っている事業です。地域活動に必要な備品や施設を整備する場合、総事業費の10割以内(内容により上限あり)が助成されます。助成対象団体は、コミュニティ組織(自治会・町内会などの地域的な共同活動を行う団体またはその連合体)です。この事業を活用した中里振興会では助成金120万円が交付され、地区内に掲示板5基が設置されました。詳細は問い合わせ先へ確認してください。

子どもたちの安全を守る スクールガード募集

募集

図学校教育課 ☎ 33-2111 内線 505



安全に登下校できているのは、スクールガードの皆さんの日々の活動のおかげでもあります

■活動内容

- ・登下校時間帯に通学路周辺での見守り活動
- ・各学校が開催する防犯教室への参加
- ・スクールガード養成講習会への参加 など

■場所

町内(住所を伺い、所属の学校を指定します)

■対象

18歳以上の町民

■期間

4月から1年間(年度更新)

■申込み

学校教育課に申し込んでください。

■その他

町が負担するボランティア保険に加入していただきます。

コミュニティセンター&一戸町立図書館通信

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2 / ☎ 31-1400 FAX 31-1888
コミセン▷ http://ichi-culture.jp/komisen/ 図書館▷ http://ichinohe-lib.sakura.ne.jp

注目1 **ロビー展**
『一戸町文化協会写真部会作品展』

一戸町文化協会写真部会の皆さんによる、写真作品展示会です。(入場無料)

■日時 3月8日(水)~26日(日)
平日 9:00~19:00
土日 9:00~18:00

■場所 コミュニティセンター ロビー
■会場 コミュニティセンター



注目2 **映画会とおはなし会のコラボレーション**
『*春休み*おはなしシアター』を開催します!

映画と読み聞かせで、昔話に触れてみましょう!
入場無料、申込不要です。ぜひお越しください。(予定は変更になる場合があります)

■日時 3月26日(日) 14:00~15:00

■内容

映画会 『KAWAII KABUKI
ハローキティ座の桃太郎』

おはなし会 昔話の絵本の読み聞かせ

■場所 コミュニティセンター ホール

■対象 幼児・児童

■会場 図書館



『ナマケモノヨガ』
新井 洋行 / 作 ポプラ社 / 刊

「ゆ〜っくりいきをすって〜ゆ〜っくりはいて〜」ナマケモノの親子といっしょにリズムに合わせてゆる〜いポーズでリラックス♪おやすみ前や、ほっとひときり入れたいときに。ゆっくりのんびり親子で楽しめるヨガ絵本。



『野菜のおかず 春から夏』
日本調理科学会 / 企画 編集
農山漁村文化協会 / 刊

日本各地には、その土地独自の料理が伝わっている。地域の特色がよくわかる昭和35~45年ごろの家庭料理を、聞き書き調査を基に記録。『全集伝え継ぐ日本の家庭料理』シリーズの一冊。本書では、春から夏が旬の野菜・山菜を使ったおかずを紹介。

おすすめの本

イベントカレンダー

▷ **ロビー展**

① 3月8日(水)~26日(日)
『一戸町文化協会写真部会作品展』

▷ **3月**

としょかん映画会 / 10:30~
『ぐるんぱのようちえん』
(15分、幼児・児童向け)

11 土 リーガルシネマ / 14:00~
『雪国』(90分、一般向け)

12 日 9:00~ 絵画教室 / 一般向け

15 水 13:30~ 童謡・唱歌を楽しむ会

17 金 とことこおはなし会 / 乳幼児向け
10:45~(子育て支援センターのびのび)

② *春休み*おはなしシアター
映画会・おはなし会
26 日 / 14:00~15:00(幼児・児童向け)

9:00~ 絵画教室 / 一般向け

○3月休館日
13(月)、20(月)、22(水)、27(月)

▷ **4月**

としょかん映画会 / 10:30~
『げんきげんきノンタン スプーン
たんたんたん』
(14分、幼児・児童向け)

9 日 9:00~ 絵画教室 / 一般向け

12 水 13:00~カラオケ倶楽部 / 300円

19 水 13:30~ 童謡・唱歌を楽しむ会

21 金 とことこおはなし会 / 乳幼児向け
10:45~(子育て支援センターのびのび)

23 日 9:00~ 絵画教室 / 一般向け

○4月休館日
3(月)、10(月)、17(月)、24(月)

ガイド講座で御所野遺跡にもっと詳しく

御所野遺跡の春の一斉清掃

御所野遺跡ガイド講座を開催します



御所野遺跡のボランティアガイドと一般の人を対象にした、御所野遺跡のガイド講座です。御所野遺跡の最新情報を交えながら、ガイドをする際のポイントを解説します。

御所野遺跡をもっと知りたいという人、友達に御所野遺跡を案内したい人はぜひ参加してください。(参加無料、申込不要)

■日時 3月25日(土) 14:00~16:00

■場所 御所野縄文博物館 2階 会議室

体を動かし楽しく遊ぶ『運動あそび教室』

大盛況! 雪だるま&雪像づくり体験

『運動あそび教室』参加者募集

4月23日から月2回、未就学児対象の『運動あそび教室』を開催します。年齢に応じた様々な運動あそびを行います。楽しみながらスポーツ好きな子を目指しましょう!



■4~5月予定

4月23日(日)、30日(日)、
5月14日(日)、28日(日) 各日 10:30~11:30

■場所 コミュニティセンターホールおよびイコオ
ショッピングセンター内イベントホール

■料金 1人1回300円、回数券1,500円/6回

■対象 未就学児(定員30人)

■持ち物 シューズ、汗拭きタオル、飲み物

■申込み 問い合わせ先で随時受け付けしています。体験も可能です。

春のクリーンデーを開催します

冬の間にたまった落ち葉集めや枯れ枝拾いなどが主な作業となります。御所野遺跡と一緒にきれいにしませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

■日時 4月22日(土) 10:00~11:30

■場所 御所野縄文公園

■持ち物 軍手、長靴、飲み物

■その他

- ・汚れてもよい服装でお越しください。
- ・少雨決行、荒天中止です。

History
御所野縄文博物館だより
御所野縄文博物館 ☎ 32-2652
○休館日
3/13(月)、20(月)、22(水)、27(月)
4/3(月)、10(月)、17(月)

こんな雪だるま・雪像を作ったよ!

2月26日に行われた雪だるま&雪像づくり体験の様子です。来年の開催もお楽しみに!



Sports

運動公園だより

御所野スポーツウェルネス
☎ 33-4444 FAX 33-4445
開館 9:00~21:00



○先月号の答え
アスパラガスとシイタケ

○先月号の当選者 (応募13通)

- ①一番星さん ②はるよこいさん
- ③縄文めぐりさん

○今月号のクイズ

Q1 一戸町総合スポーツ大会で優勝したのは？
(ヒント：P6)

Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法

ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム(あれば)を記入し、下記あて先へご応募ください。

右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。



○あて先

〒028-5311
一戸町高善寺宇大川鉢 24-9
広報クイズ係 (3月31日締切)
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 1月末(前月比)

人口 11,206人 (-25)

男性 5,433人 (-17)

女性 5,773人 (-8)

世帯数 5,478世帯 (-3)

転入 18人 転出 23人

出生 3人 死亡 23人

火災・救急 (1月分)

火災 1件 救急 38件

交通事故 (1月分)

発生件数 25件

人身事故 0件 (死者0人)

物損事故 25件

ごみの量 (1月分)

排出量 229.8ト

(町民1人1日 530㌔)

こちら町長室 message from the mayor



2月22日の町議会で、新年度の町政運営について私の所信を申し上げます。その一部を紹介します。観光振興については、御所野遺跡に国内外から大勢の皆様がご越しいただくとともに、遺跡がもたらす効果を町民の皆さんが享受できるように、今月策定する観光地域づくり計画に基づき取り組みを進めます。脱炭素の推進については、当町には豊富な森林資源や風力発電の適地など好条件がそろっています。これらの資源がもたらす恩恵を、化石燃料から木質バイオマスへの転換による町内での経済循環の仕組みづくりなど、持続可能な「なりわい」の確立にも生かします。農業や商工業においては、脱炭素が事業継続上の大きな課題で

「令和5年度に向けて」 施政方針演説から

す。短期的には昨年の大震災害からの復旧と物価高騰対策が必要ですが、脱炭素に向けた取り組みについても、個々のニーズに沿った最適な支援を検討します。子育て支援や地域の将来を担う人材の育成については、県との連携による保育料無償化の拡大、入学祝金(小中高)の新設、若者の自発的な行動を支援する事業の導入など、取り組みを充実させます。子どもたちの心身を強くするため、スポーツ振興も重要であり、施設環境の改善や各種大会出場費用の支援の拡充を行います。令和5年度は、今月策定する一戸町総合計画「後期基本計画」の初年度です。良いスタートダッシュを切りたいと思います。

皆さんからのおたより Letter

小 鳥の谷の雪あかりを私は知りませんでした。□マンチックですね。空の月もうつとりして見ているかもしれません。ブラボ〜!!
一戸市 60代女性

知 つている人が載っていたのでとてもうれしく思います。若い人が農業で頑張っているのが、厳しい状況の中ですが、これからも頑張ってもらいたいです。中山はスキーも東北、全国と良い成績を出したので、取り上げて盛り上げてほしいです。
中山 60代女性

☆農業を取り巻く環境は厳しいですが、その中で努力を重ねている方々の姿を心強く感じます。その努力を皆さんにお伝えできるよう、広報いちのへも負けずに頑張ります!
今月号では町内のスキー大会にお邪魔しました。奥中山地区をはじめ、地域の力があってこそ、選手も活躍できるのだと思います。大会に参加した町内の子どもたちが、将来全国で活躍してくれたらうれしいですね。

いちのへまちめぐりミュージアム cultural property

一戸駅開業の歴史

去る2月15日に開業130周年を迎えた一戸駅。今回は一戸駅の開業にまつわるお話を紹介します。東北本線盛岡―青森間が開通したのは明治24年9月1日のことでした。しかし、一戸駅の開業は明治26年2月15日ですので、鉄道の利用開始から1年以上遅れたこととなります。開通当時の時刻表によると、盛岡以北の駅は、好摩、沼宮内、中山、小鳥谷と続き、その後は三戸、尻内となっています。現在の一戸町内で初めて置かれた駅は、中山と小鳥谷でした。そのため、開業当時の小鳥谷駅は旅客の乗降と貨物の集配で大変賑わっていて、機関車の給炭水を行うため転車台も置かれていました(後に転車台は一戸駅に移され、機関区が設置されます)。では、一戸駅の開業が1年以上遅れたのはどうしてなのか。「一戸町誌」によると、当時の住民は鉄道に対して強い不信感と疑惑を持っていました。その理由は、①泥棒が増える、②伝染病が広がる、③煙によって住民の健康と農作物に被害が出る、④煙突から吐き出る火の粉で火災が発生する、⑤便利になって宿泊客が減る、⑥田畑がつぶされるなどで、鉄道は厄介者扱いされていたようです。



一戸駅から出荷する炭俵を前に撮影された記念写真。大正末ごろの写真と思われる

ていました。もともと東北本線は、現在の一戸高校の北側付近に停車場を設置して、実相寺と広全寺の門前を通り、砂森、岩館を経て、姉帯、平糠と進み岩手郡へと鉄道を繋ぐ計画でした。しかし、先に挙げた理由で町の有力者たちからの猛反対に遭ったため、鉄道の敷設と停車場の設置はできるだけ町の中心から離すことを強いられ、ついには、茂谷山の山麓を切り開いて現在の位置に設置されることになりました。東北本線開通から2年遅れで日本鉄道株式会社によって開かれた一戸駅は、その後の国有化を経て、現在はIGRいわて銀河鉄道の駅として、通勤、通学、通院などの手段として親しまれています。愛称は「縄文の里いちのへ駅」、ぜひ皆様も鉄道をご利用ください。

文芸 tanka・haiku

1月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・一戸地区センター(文化センター)

短歌

学生の御所野を語る熱気から
宝受け継ぐ気概もらいぬ
ほたたとかすかな音に降る雪の
ひと日止まずに根雪となるや
買い物のおれは難民特売日
目指して缶詰多量に求む
射し入りし光の中を浮遊する
数多の埃染しんでいる
廃屋になりたる横にもみの木の
丈長くして天を目差しぬ
音消しし深夜のテレビに戦ひの
国の老女の泣く顔迫る
人影のまばらな里に販売車
音楽流しいつとき賑わふ
茂谷の山くもりかかりて寒寒し
風致とぼしく春が待ち遠
黒土が待たる日々を過ぎしをり
百歩あゆみて青草見たき

大矢 トモ
仁昌寺洋子
柴田サヨ子
中館 木実
遠藤 道子
初森 テル
東山 智子
岩淵 良子
山火 明良

俳句

神木を鈍く光らす寒の雨
電飾に癒さる寒夜床に就く
焼芋はストーブがコック心得る
仏膳に友の菜も入れ大晦日
菩提寺は古刹静けし冬木立
暮れ待たず山すれすれに寒の月
花生けて冬満月の澄みわたる
冬の夜や花火一瞬がなればと
若水のあくまで澄みて静かなり

中館 木実
柴田サヨ子
山火 明良
東山 智子
岩淵 良子
仁昌寺洋子
柴田のぞみ
遠藤 道子
佐々木悦子

相談 3月は『自殺対策強化月間』各種相談窓口のご案内

令和3年の岩手県の自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は16.2%と全国で26位となりました。

自殺の多くは、さまざまな悩みを抱え込み、追い詰められてしまうことが原因で、誰にでも起こり得ることです。命や暮らしの危機に陥ったときは、一人で悩まず誰かに助けを求めましょう。

【相談等窓口】

■暮らしの中での困りごと

よりそいホットライン

☎ 0120-279-226

■心と身体の健康について

二戸保健所 ☎ 23-9206

盛岡いのちの電話 ☎ 019-654-7575

■多重債務などお金の悩み

お金の悩みほっとライン

☎ 0120-979-874

健康子ども課 ☎ 32-3700



自殺対策キャラクター「アイばあちゃん」

アイばあちゃんの『アイ』は、支え合いの『アイ』、Iwateの『アイ』です。

お知らせ

岩手県立病院職員採用試験のお知らせ

令和5年度職員採用選考試験を次のとおり行います。詳細は問い合わせ先へ確認してください。

■春季通常募集 試験日：5月21日(日)

■夏季募集 試験日：9月3日(日)

■冬季募集 試験日：12月3日(日)

※助産師、看護師のみ

☎ 019-629-6861

募集

奨学生を募集しています 学用品などの就学援助も

●一戸町育英会奨学生

町内に居住する人の子どもで、大学や高等学校、各種学校などに在学または入学予定で、経済的理由で修学困難な優良学生・生徒を支援します。

■受付期間 3月31日(金)まで

■金額 ▷高校 月額15,000円以内

※一戸高校は30,000円以内

▷大学、各種学校など

月額50,000円以内

■免除

卒業後に町内で町が指定する職種（看護師、歯科衛生士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士・幼稚園教諭の両資格取得者でいずれかの職種）に就職または貸与期間中に文化・スポーツで活躍したときは返還が免除される場合があります。

募集

ウルシの木を探しています

岩手県浄法寺漆生産組合では、樹液を採取するためのウルシの木を探しています。ウルシの木を売りたいときは、ご相談ください。所属する漆掻き職人を紹介します。

■対象 胸高直径約12cm以上

■価格 1本あたり2,000円程度

■その他

相談の際はウルシの木の所在、本数をお知らせください。

1年かけて漆掻きを行います。漆掻き終了後は、掻いたウルシの木を切り倒します。

☎ 岩手県浄法寺漆生産組合事務局

☎ 43-3172

●公益信託田村清蔵記念奨学基金奨学生

町内に居住する人の子どもで、大学などに在学または入学予定で、経済的理由で修学困難な優良学生を支援します。奨学金は給付で返還義務はありません。

■受付期間

3月31日(金)まで

■金額

月額15,000円

※各奨学金の願書などは学校教育課にあります。提出は学校教育課へお願いします。

●就学援助申請

経済的な理由で修学困難な児童生徒の保護者に、学用品などを助成します。各小中学校に問い合わせください。

☎ 学校教育課

☎ 33-2111 内線502

開催

点訳・音訳・録音図書編集・ITサポート体験会

視覚に障がいを持つ人に点字や声で情報を伝える点訳などの体験会を行います。

■日程

4月7日(金)（スケジュールの詳細は問い合わせ先へ確認してください）

■場所 アイーナ4階 岩手県立視聴覚障がい者情報センター内

■定員 点訳5人、音訳5人、ITサポート3人、録音図書編集4人（各2回開催）

■対象 興味のある人ならどなたでも

■申込み 3月31日(金)までに、問い合わせ先へ申し込んでください。

☎ 岩手県立視聴覚障がい者情報センター

☎ 019-606-1743

お知らせ

申請は毎年必要です 軽自動車税、固定資産税の減免を受けられます

【軽自動車税（種別割）】

■対象

身体などに障がいがあり、歩行が困難な人が所有する軽自動車・常時介護する人が運転する軽自動車

■申請方法

5月1日(月)までに運転免許証、車検証、障害者手帳、納税通知書、印鑑を税務会計課に持参してください。

※普通自動車税で減免を受けている場合は対象外です。

【固定資産税】

■対象

生活保護受給者が所有する固定資産、または公民館、集会所、消防屯所など

■申請方法

4月21日(金)までに、申請書に納税通知書を添えて税務会計課に提出してください。

【申請に必要なもの】

申請時には①マイナンバーの確認と②本人の身元確認が必要です。

①マイナンバーカード、または通知カード

②公的機関発行の顔写真付証明書（運転免許証、パスポートなど）1点、またはそのほかの証明書（健康保険証など）2点

☎ 税務会計課

☎ 33-2111 内線123、125

お知らせ

交通災害共済加入者へ 見舞金の請求は事故日から2年以内に



交通災害共済加入中に交通事故でけがや死亡したときに見舞金が支払われます。請求できる期間は事故があった日から2年以内で、医師が交通事故によるケガと診断した場合に見舞金の対象となります。ほかの保険や共済制度に加入していても請求することができます。

■見舞金の額

・通院（1日につき）1,000円
・入院（1日につき）2,000円
※2万円(最低保障額)から30万円(限度額)の範囲内で支給

・障害が残った場合 110万円
・死亡の場合 110万円
・交通遺児年金 毎年6万円

■対象となる事故

道路（一般公道など）上での自動車、バイクおよび自転車などの交通に伴う事故に限ります。歩行者や車椅子などの歩行補助車、補助車付き自転車の単独事故は対象外です。

■請求方法

下記で必要書類を受け取り請求してください。交通災害共済の対象になるか疑問なときは、下記まで問い合わせてください。

☎ 町民課 総合窓口係

☎ 33-2111 内線113

information

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場 ☎ 0195-33-2111

〒028-5311

一戸町高善寺字

大川鉢24-9



ホームページ

※掲載内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または延期となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※イベント参加時は検温、消毒、マスクの着用にご協力ください。

お知らせ

『農振除外』の申出は 5月末までに

農用地区域内の土地をその用途以外の目的に利用する場合には、事前にその土地を農用地区域から除外する申出手続きが必要になります。

農地（田、畑など）に住宅の建設などを計画している人は、期間内に農林課へ農振除外の申出をしてください。

■受付期間 4月3日(月)～5月31日(水)

詳細は町ホームページまたは下記まで問い合わせてください。

☎ 農林課 農業振興係

☎ 33-2111 内線255



ホームページ

＋ 一戸町と近隣市町村の休日当番医 ■ 休日当番歯科医 — 診察時間 9:00～12:00 ■ 休日急患当番医 — 診察時間 9:00～17:00

月日	当番歯科医（管内）	電話	休日当番医（管内）	電話	休日当番医（岩手町）	電話
3/12	よこもり眼科クリニック	22-2230	菅原歯科クリニック	23-1180	佐藤整形外科クリニック	68-7240
19	千葉耳鼻咽喉科医院	26-8133	森川歯科医院	23-6361	沼宮内地域診療センター	62-2511
21	かわさきクリニック	26-9900	ますだ歯科クリニック	26-8282	岩手沼宮内クリニック	61-2025
26	おりそ内科循環器クリニック	22-2251	宮沢歯科医院	46-2953	佐々木医院	62-2234
4/ 2	松井内科医院	33-2201	菅歯科	23-5161	八角病院（盛岡市）	019-682-0201
9	菅整形外科皮膚科クリニック	23-7311	宮沢歯科医院	46-2953	さわやかクリニック	62-2043
16	金田一診療所	27-2205	小野寺歯科医院	33-3050	北上脳神経外科クリニック	61-3636

※当番医は変更になることがあります。事前に電話で確認してください。

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。

点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の料金になりますので、ぜひご利用ください。

■朝朱の湯大浴場



☪ 奥中山高原・来田温泉 町民割引券

（広報3月号—R5.4.30まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯

中学生以上 100円引き
小学生以下 50円引き

■来田保養センター

休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

☪ 奥中山高原・来田温泉 町民割引券

（広報3月号—R5.4.30まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯

中学生以上 100円引き
小学生以下 50円引き

■来田保養センター

休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き



一戸町小学生 横浜市交流派遣事業

初めての学び 実り多い旅に

町教育委員会は一戸町小学生横浜市交流派遣事業を初めて実施しました。この事業は、町と再生可能エネルギー連携協定を結ぶ横浜市のSDGsの取り組みや地球温暖化対策などを学び、互いの地域の自然や歴史文化などの相互理解を深めることを目的に行われました。

第1回目となる本年度は、町内小学生13人を1月12日から13日の2日間横浜市へ派遣。子どもたちは横浜市の小机小学校を訪れ、SDGs交流学習や一戸町について紹介し、親交を深めました。横浜市役所では一戸町の派遣職員である澤久保貴弘さんから横浜市の地球温暖化対策の取り組み



小机小での交流学習。7、8人のグループに分かれて学習しました

についての講演会が行われました。その他に横浜中華街や横浜みなと博物館を訪れ、充実した2日間を過ごしました。

派遣事業の報告会が2月21日に一戸地区センターで行われ、一人ずつ感想を発表しました。リーダーを務めた猪又日葵さん(奥中山小6年)は「SDGsは、大切だと考えていた目標以外にも取り組むべき課題があって、それぞれがつながっていることに気付けた。2日間楽しくてまだまだ帰りたくないと思った」と発表してくれました。

交流学習後の横浜市小机小児童の感想を一部紹介します。

一戸町の人のお話は根拠がはつきりしていてとても分かりやすかったです。SDGsの目標で一戸町の人は『人』に関するものを重視していたので、それほど人を想う心が強いんだと感じました。

編集後記

▼奥中山高原クロスカントリースキー大会では、仮装姿でコースをさっそうと駆け抜けた「おこなか盛り上げ隊」チームの皆さんが子どもたちから大人気。会場は大盛り上がりでした。視界はどうなっているのか？両端の2人？はどうやってスキーを履いたのか？気になって仕方なかったです。(龍澤)



▼大寒から一気に厳しさを増した冬も、立春を過ぎると徐々に雪が雨に変わり始め、まだまだ暦も捨てたものじゃないと思わされます。この歳になると道々に咲く花にも意識が向くようになり、道を歩くだけでもいぶん楽しめるようになってきました。つぼみが膨らむ頃になったら、取材がてらに町内巡りしてみようかと企んでいます。隠れた景勝地をご存じの方はぜひ情報をお寄せください。(柴田)

●広報いちのへ3月号の印刷経費は1部77円(税込)です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。

